

DSC0003.JPG 2020/07/12

嘉永二年（西）正月五日から嘉永二年（西）正月十二日

DSC0003 right

文通を通じ紀州藩の事実の義を二下□□昼□□

年賀状来る、明日寺社禮出役触申出る、

六日 亥 晴午前より□廉価

一寺社御禮出役□八へ例事類年賀の扇を贈る

終日在宿、榊原来る

七日 子 晴

八日 丑 晴烈風夕止

相模屋来り

DSC0003 left

九日 寅 晴漸に薄陰

一、御用在宿、午前年賀廻勤、

返書平山迄届け呉様頼み遣す、明日上野出役触来る、

十日 卯 雨申前より「雪

上野例の通り□出役、歛帰、□於場所直藏紀家大某

外に奥勤四人程私利を貪り印を以て面晤せし一条□□

□有之、北堂□妻□招かる、

十一日 辰 薄陰申前より晴

一、日光屋

( )内は細字双行(一行に小さい文字で二行書き)などの場合です。

□印は解読未了の文字です。私の実力ではすぐ解読できません。

【判読不可】、■は、文章の一部に汚れ、虫食いにより文字が無い等です。